株式会社 ふじみ野産業

1957年に綿ふとんの製綿業として、ふじみ野市で創業しました。
皆様の安心の眠りと健やかなくらしを守るために、綿ふとんの打直しを機械ではなく、人の手で作るこだわりの仕事をモットーに、現2代目から3代目へとつないでいきます。
布団の小売店や打直しを担う事業者が少なくなるなか、関東一円の小売店やお客様とのつながりを大切に、地域密着型で伝統技術を引き継いで参ります。

安心の綿ふとん　人の手で作るこだわりの職人の仕事

〒356-0034　ふじみ野市駒林199
TEL　049-262-5689
FAX　049-262-5636
Web　https://fujiminosangyou.co.jp
代表者　代表取締役　鈴木幸雄
資本金　300万円
従業員　20名
設立年　1971年

主要設備

・製綿機	4台
・金属探知機	1台　他

主要事業、得意技術や自社製品の紹介

- 寝具総合卸・販売、綿ふとんの打直し、羽毛ふとんの仕立て直しを実施。
- 綿ふとんの打ち直しが主であり、お預かりしたふとんを個別管理し製綿機に掛けた後、職人の手で1枚1枚丁寧にお客様の身体に合う様に綿を中高にして作っています。
- 職人がつくる布団は、寝心地がよく長持ちします。手作りにこだわり職人の技を残していきます。

提供したいこと&求めること

- 捨てられてしまうふとんが多いなか、「捨てる」から「生かす」へ変えられるよう努力していきます。

工場内の様子

お客様の身体をイメージし、1枚1枚大切にふとんを打ち直します

打ち直しとは

ペチャンコになったふとんの綿をもう一度復活させるのが、綿の打ち直しです。ふとん干しもおススメしますが、何と言っても工場で熱処理をして綿を元の様に甦らせる事が一番です。

工程

①まず、古くなったふとんを工場へ持ち込み、生地を剥いで名札をつけます。
②その後機械にかけて塵を落としたり、熱処理でダニの殺菌をします。
③機械から出てきた綿をふとん職人がサイズに合わせたふとん作りをし、ふかふかのふとんが完成です。

熟練の職人による綿ふとんは、寝心地が違います